

VXL1-16P Firmware

主なアップデート内容

V2.0.0

V2.0.0 の新機能

- AES67 に対応しました。

V2.0.0 の改善点

- リモートコントロールにて、コマンド文字列の最初または最後に不要なスペースが入っていても、コマンドが正しければ受け付けるように修正しました。
- リモートコントロールにて、1~127 の UNIT ID を使用できるようになりました。詳細は、VXL1-16P リモートコントロールプロトコル仕様書 V2.0.0 を参照してください。

V1.2.0 の新機能

- リモートコントロールプロトコルのコマンドを使って IP アドレスを設定できるようになりました。詳細は、VXL1-16P リモートコントロールプロトコル仕様書 Version 1.2.0 を参照してください。
- 遠隔管理用プロトコル SNMP (Simple Network Management Protocol) に対応しました。
ADECIA RM-CR と組み合わせた環境で使用できます。

V1.1.0 の新機能

- RM シリーズに対応しました。

- RM-CR の Web UI を利用することで、RM-CR からの発見・自動パッチが動作するようになりました。

V1.1.0 で修正した不具合

- 使用する PoE 対応スイッチと他の PoE 対応機器の組み合わせによっては、VXL1-16P 本来の性能以下の音量で動作する不具合を修正しました。

お知らせ

- 新しいファームウェアを有効にし、音声ルーティング等の設定をリストアするために、アップデートした Dante 機器の電源を切り、そのあと再投入します。電源を再投入、もしくは再起動するまでは、ファームウェアのアップデートは適用されません。
- Dante 対応モデルでは、Dante Device Label を任意に変更して運用できます。変更するには Dante Controller を使用してください。
ただし、先頭の 5 文字は UNIT ID で決まる機器識別用の領域ですので変更しないでください。6 文字目以降を任意に変更できます。
また、この製品に限定されない Dante 機器共通の仕様として Dante Device Label には下記ルールがあります。
 - 任意の文字(英字(大文字 または小文字)、数字、-(ハイフン))が使用可能です。
 - 31 文字まで対応しています。

V1.2.0

V1.2.0 の新機能

- リモートコントロールプロトコルのコマンドを使って IP アドレスを設定できるようになりました。詳細は、VXL1-16P リモートコントロールプロトコル仕様書 Version 1.2.0 を参照してください。
- 遠隔管理用プロトコル SNMP (Simple Network Management Protocol) に対応しました。ADECIA RM-CR と組み合わせた環境で使用できます。

V1.1.0 の新機能

- RM シリーズに対応しました。
- RM-CR の Web UI を利用することで、RM-CR からの発見・自動パッチが動作するようになりました。

V1.1.0 で修正した不具合

- 使用する PoE 対応スイッチと他の PoE 対応機器の組み合わせによっては、VXL1-16P 本来の性能以下の音量で動作する不具合を修正しました。

お知らせ

- 新しいファームウェアを有効にし、音声ルーティング等の設定をリストアするために、アップデートした Dante 機器の電源を切り、そのあと再投入します。電源を再投入、もしくは再起動するまでは、ファームウェアのアップデートは適用されません。
- Dante 対応モデルでは、Dante Device Label を任意に変更して運用できます。変更するには Dante Controller を使用してください。
ただし、先頭の 5 文字は UNIT ID で決まる機器識別用の領域ですので変更しないでください。6 文字目以降を任意に変更できます。
また、この製品に限定されない Dante 機器共通の仕様として Dante Device Label には下記ルールがあります。

- 任意の文字(英字(大文字 または小文字)、数字、-(ハイフン))が使用可能です。
- 31 文字まで対応しています。

V1.1.0

新機能

- ・ RM シリーズに対応しました。
- ・ RM-CR の Web UI を利用することで、RM-CR からの発見・自動パッチが動作するようになりました。

修正した不具合

- ・ 使用する PoE 対応スイッチと他の PoE 対応機器の組み合わせによっては、VXL1-16P 本来の性能以下の音量で動作する不具合を修正しました。

お知らせ

- ・ 新しいファームウェアを有効にし、音声ルーティング等の設定をリストアするために、アップデートした Dante 機器の電源を切り、そのあと再投入します。電源を再投入、もしくは再起動するまでは、ファームウェアのアップデートは適用されません。
- ・ Dante 対応モデルでは、Dante Device Label を任意に変更して運用できます。変更するには Dante Controller を使用してください。
ただし、先頭の 5 文字は UNIT ID で決まる機器識別用の領域ですので変更しないでください。6 文字目以降を任意に変更できます。
また、この製品に限定されない Dante 機器共通の仕様として Dante Device Label には下記ルールがあります。

- 任意の文字(英字(大文字 または小文字)、数字、-(ハイフン))が使用可能です。
- 31 文字まで対応しています。

VXL1-16P firmware V1.0.0 用 Dante firmware

4.0.9.1-4.0.8.4-1.0.0

修正した不具合

- ・ ネットワーク内の Dante 機器が一斉にリンクアップされた場合、VXL1-16P から数秒間ノイズが出る不具合を修正しました。

お知らせ

- ・ 新しいファームウェアを有効にし、音声ルーティング等の設定をリストアするために、アップデートした Dante 機器の電源を切り、そのあと再投入します。電源を再投入、もしくは再起動するまでは、ファームウェアのアップデートは適用されません。
- ・ Dante 対応モデルでは、Dante Device Label を任意に変更して運用できます。変更するには Dante Controller を使用してください。
ただし、先頭の 5 文字は UNIT ID で決まる機器識別用の領域ですので変更しないでください。6 文字目以降を任意に変更できます。
また、この製品に限定されない Dante 機器共通の仕様として Dante Device Label には下記ルールがあります。

- 任意の文字(英字(大文字 または小文字)、数字、-(ハイフン))が使用可能です。
- 31 文字まで対応しています。